

性はグラデーション

人権の視点から「性的マイノリティ」を考える



柏市立西原小学校

中光 理恵



大前提として…

人権の課題

たとえば…

人種

女性

障害

高齢者

LGBT

子ども

外国人

etc.

人権課題の中の一つとしてのLGBT

障害や人種など他の項目を置き換えても同じことが言える



なぜ「LGBT」という呼び名が必要なのか？

- 同性愛，性別違和など，「性的マイノリティ」の人たちの呼称。
- 「ふつう」の人とは違うと見なされ，生きづらさを感じている。
- 「ふつう」の範囲が広がれば，あえて「LGBT」の人たち，と言わなくてもよくなる。

「ふつう」って何？ と考えてみる

- 多くの人と違っている。
- 通例と違っている。
- よく見かける様子と違っている。



「ふつう」で「みんなと一緒に」

が幸せであるとは限らない

無意識のバイアス (Unconscious bias)

アンコンシャス・バイアスとは、誰もが潜在的に持っているバイアス（偏見）のことです。

育つ環境や所属する集団の中で知らず知らずのうちに脳に刻み込まれた、既成概念、固定概念のことです。

バイアスの対象は**男女 人種 貧富**などと様々ですが、**自覚できない**ために自制することも難しいのです。

無意識のバイアスは色々な判断をする過程において、便利なショートカットの役割を果たします。

特に採用や昇進人事の場では、無意識のうちに「バイアス」が働き得ることが示されています。それでも私たちは「無意識のバイアス」が、いつ、どのように現れるかを知ることで、その影響を最小限に抑えることが可能なのです。

「無意識のバイアス—Unconscious Bias-を知っていますか？」

男女共同参画楽興会連絡会（2017）より抜粋

性的マイノリティとは

異性愛者のマジョリティ(多数派)に対して、同性愛者、両性愛者、性同一性障害者等を性的マイノリティという。

性的マイノリティの割合

日本の人口の **7.6%** (出典：電通ダイバーシティラボの「LGBT調査2015」)

8% (出典：博報堂DYホールディングス「LGBTに関する意識調査」)

13人に1人

「自分の周りにはいない」

いないのではなく、
見えていないだけ



左利きの人 11%
血液型がAB型の人 10%

世界の人口の10~15%が何らかの
精神的・身体的等の障害を持っている
国連障害者の権利条約事務局ファクトシートより

LGBT/性的マイノリティを学ぶ意義

①「男女差別はなくなっている」とされている。

「男女雇用機会均等法」が施行されて30年経っているし・・・
女性の管理職も増えているし・・・

男女共同参画の視点

から見てみると・・・

⇒性別役割分業意識はないだろうか？

男女共同参画

英語で言うと 『Gender Equality』
性別によって決めつけたり、活躍の分野を狭めたりせず、
平等であること

隠れたカリキュラム

「男の子のくせにそのくらいで泣かないの！女々しいぞ！」
「もっと女の子らしくしなさい！」
「男は外で稼いで女は家を守るもの」
「女の出る幕ではない」etc.

性的マイノリティにとって「男」「女」と区別されることがどれだけの苦痛なのか・・・
他人ゴトではなく、自分ゴトとして考えてみる

LGBT/性的マイノリティを学ぶ意義

② 周囲の何気ない言葉や態度から...

- 当事者の受けるショックや不信感
- 相談できる相手がいない←閉塞感

NGワード：

オカマ オナベ ホモ レズ オネエ

男同士で歩いていると、
「ホモなんじゃないか？」

仕草が女性的な
男性に向かって、
「オカマみたいで
気持ち悪い！」



周囲からの何気ない言葉

⇒当事者たちは敏感に感じ取っています



LGBT/性的マイノリティを学ぶ意義

③ 自殺企図との強い結びつき

- いじめ・不登校・自殺企図の未然防止は学校・社会でも最重要課題
- LGBTの若者600人のアンケートで
約7割がいじめや暴力を受けた経験があり、
そのうち、**約3割が「自殺を考えた」**（いのちリスペクト。ホワイトリボンキャンペーン調査）
特にトランスジェンダーは自殺を考えた割合が7割に達するとの調査も。
- 柏市では全教員の悉皆研修を実施。• 様々な団体でも研修を実施。

柏市いじめ防止基本方針（H29.3.31改訂）

第2章 いじめの防止等のために柏市が実施する施策

5 いじめへの対応

（5）性同一性障がいや性的指向・性自認に係る
児童生徒への理解と対応

法務局の人権擁護委員研修

民生委員研修 企業研修

ガールスカウト研修

地方自治体の職員研修 etc.

性的マイノリティの抱える生きづらさ

- **からかいやいじめの対象になりやすい。**
「おとこおんな」「オカマ」「ホモ」「レズ」「気持ち悪い」「笑いのネタ」
- **自己否定感、自己嫌悪に陥りやすい。**
「こんなことを考えるなんて自分は異常なのでは・・・」
- **違和感、ザワザワ感に常にさいなまれている。**
「体が女子だから女子の制服を着なければならない・・・」
- **将来に希望が持てず、常に不安な状態にある。**
「このまま大人になって就職できるの？社会で受け入れられないのでは・・・」



いじめ， 自傷行為， 自殺・・・
絶対くいじめなければいけない！



学校現場でも・・・

文部科学省の取組 ⇒ 教員向けのパンフレットを作成

「性同一性障害や性的指向・性自認に係る
児童生徒に対するきめ細かな対応の実施等について」

平成27年4月30日 27文科初児生第3号
文部科学省初等中等教育局児童生徒課長

例えば・・・

- ・自認する性別の制服・衣服や、体操着の着用を認める。
- ・標準より長い髪型を一定の範囲で認める。（男子）
- ・職員トイレ・多目的トイレの利用を認める。
- ・修学旅行で一人部屋の使用を認める。入浴時間をずらす。

国の施策として
打ち出されている



性の多様性に関する基礎知識



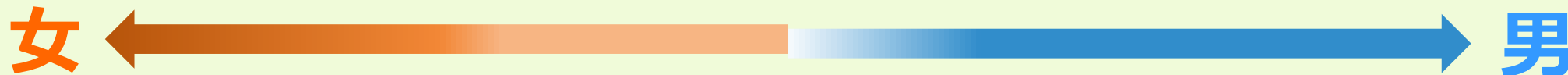
性の3要素

性表現

見た目の「女らしさ」「男らしさ」。服装や髪形、化粧など目に見える性別。社会的な性別と言える。

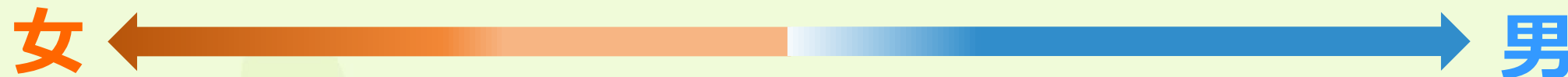
・生物学的性（からだの性）

「身体の性」は、生物学的に雄か雌か、身体的特徴で判断される性別



・性自認（こころの性）

自分がどの性別であるかの認識のこと。



・性的指向（好きになる性）

人の恋愛感情や性的な関心がいずれの性別に向かうかの指向（異性愛、同性愛、両性愛）



性はグラデーション…

揺れることもあるし、くっきり分かれられないこともある

LGBTとは？



L・・・レズビアン

G・・・ゲイ

B・・・バイセクシュアル

T・・・トランスジェンダー



**LGBTは趣味で選択しているのではなく
生まれ持ったの性質**



性的指向

Sexual orientation

L

Lesbian

女性で女性が
好きな人

G

Gay

男性で男性が
好きな人

B

Bisexual

同性も異性も
好きになる人

T

Transgender

体と心の性に違
和感がある人

性同一性障害

Q

Questioning

Queer

心の性がはっきりし
ない人

どちらか決められな
い、決めたくない人



L レズビアン

外見的には女性

	男性	女性
身体		●
心		●
恋愛対象		●



G ゲイ

外見的には男性

	男性	女性
身体	●	
心	●	
恋愛対象	●	



B バイセクシュアル

外見的には男性

	男性	女性
身体	●	
心	●	
恋愛対象	●	●



B バイセクシュアル

外見的には女性

	男性	女性
身体		●
心		●
恋愛対象	●	●



T トランスジェンダー

身体と心の性が異なるため外見的に違和感が見られることもある

	男性	女性
身体	●	
心		●
恋愛対象	●	



T トランスジェンダー

身体と心の性が異なるため外見的に違和感が見られることもある

	男性	女性
身体		●
心	●	
恋愛対象		●



様々なセクシュアリティ **LGBT** だけではない

- X-Gender ⇒ 心の性が男女どちらでもない/どちらでもある
- A-Sexual ⇒ 無性愛、好きになる性を持たない
- Non-Sexual ⇒ 非性愛、恋愛感情はあっても性的欲求を持たない
- Pan-Sexual ⇒ 好きになる性が性別にとらわれない
- Intersex ⇒ 両性具有、両方の性の身体的特徴を持っている

いろいろな形があることを認識することが大切

知らないがゆえに 無意識のうちに差別をしていることもある



『ふつう』（多数派：マジョリティ）にも「呼び名」がある

シスジェンダー

シス・・・「こちら側」の意味
体と心の性が一致している人



トランスジェンダー

トランス（「向こう側の，乗り越えた」の意味）

ヘテロセクシュアル

ヘテロ・・・「異なる」の意味
異性を好きになる人

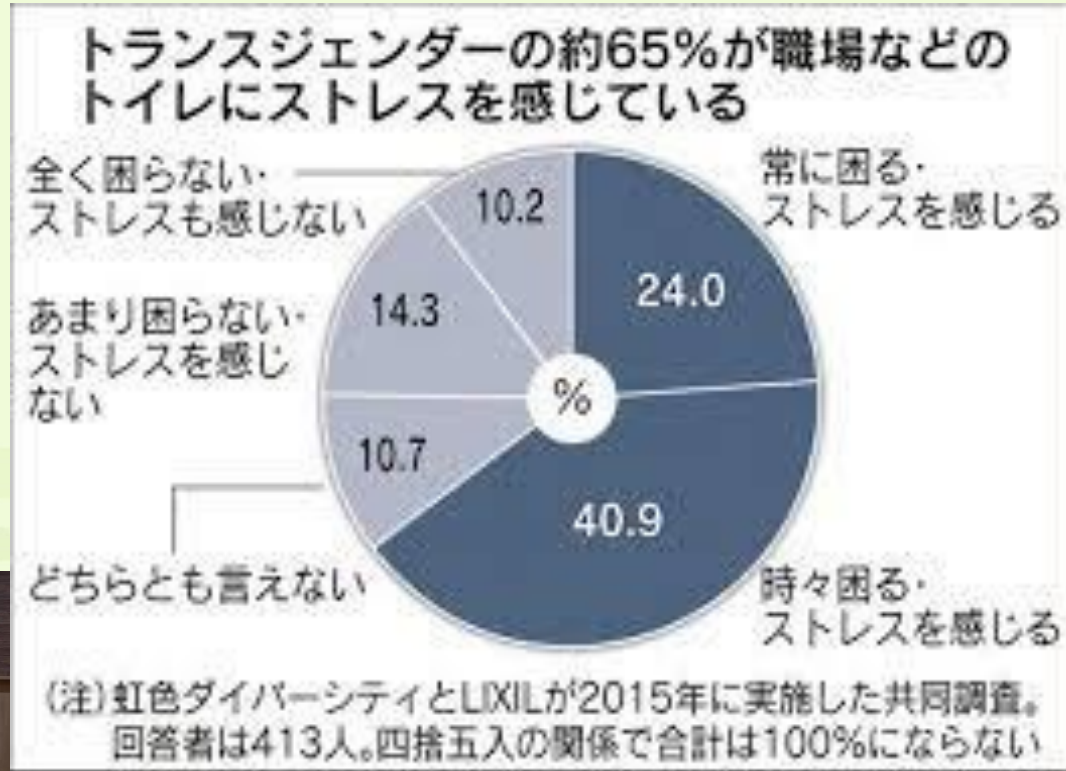


ホモセクシュアル

ホモ（「同じ」の意味）

「少数者だけが特別」のではなく、多数者も含めた誰もが、
多様な性の一部であるという認識をもつことが大切

LGBTの抱える困難の一例として… トイレ



LGBTに対する 世界の動向



国連の動き



2008年12月

「人権と性的指向と性自認に関する声明」が国連総会に提出され、日本政府も賛同

2011年6月

国連人権理事会は、性的指向と性自認に基づく人権侵害に対し、明確に焦点を当てた初めての決議を採択



オリンピック憲章



オリンピズムの根源原則

オリンピック憲章の定める権利と自由は、人種、肌の色、性別、**性的指向**、言語、宗教、政治的またはその他の意見、国あるいは社会のルーツ、財産、出自やその他の身分などの理由による、いかなる種類の差別も受けることなく、確実に享受されなければならない。

〈オリンピック憲章2015より抜粋〉



2020 東京オリンピック・パラリンピックの開催

マスメディアでLGBTについて取り上げることが増加した一因にもなっている



「オリンピック憲章に則った企業倫理を実行していない企業は、オリンピック関連の工事の受注やスポンサーにはなれない」という理由から、企業でのLGBTに対する理解（雇用やアライなどの支援者）が進んでいる。マスコミ報道の増加もその一つ。

IOCによるトランスジェンダーの参加要件

- ① 男性とされていた選手が女性選手として出場する場合、**性自認が女性であることを宣言しそれを4年間変更しないこと。**
- ② **男性ホルモンの値が過去12カ月にわたり一定レベルを下回っていること。**

☆リオ五輪から性別適合手術を受けていなくても出場が容認されるようになった。

SOGI (Sexual Orientation & Gender Identity)

Sexual Orientation

性的指向

人の恋愛・性愛がどういう対象に向かうのかを示す概念

恋愛の対象が異性に向かう異性愛 (ヘテロセクシュアル)

同性に向かう同性愛 (ホモセクシュアル) (レズビアン・ゲイ)

男女両方に向かう両性愛 (バイセクシュアル)

Gender Identity

性自認

「自分は男性（女性）である」という自己認識のこと。

物学的な性別と、自分自身の性自認との間に食い違いが生じている場合には「性別違和感」を感じる。

性同一性障害者がそれに当たる。

MTF→Male to Female FTM→Female to Male

**国連や省庁などでは「LGBT」ではなく、
「SOGI」を使うようになってきている**

性的指向、性自認は自分で変えられるものではない



LGBTは病気ではない

年	機関	制定事項
1972年	米国精神医学会	「同性愛」を精神障害基準から削除
1993年 1994年	WHO 厚生労働省	「同性愛」を国際疾病分類から削除 日本でも同様に追認
2004年	日本「性同一性障害」 特例法施行	性別変更を法制化（20歳以上であること、現に婚姻していないこと、 子がないこと、内性器摘出、外性器の外観近似など）
2011年	国連人権理事会	「人権とSOGI」決議。SOGIを理由にした暴力・差別に懸念
2013年	米国精神医学会	診断名を「 性同一性障害 」（Gender Identity Disorder）から 「 性別違和 」（Gender Dysphoria）に変更
2017年	WHO（予測）	「 性同一性障害 」を精神疾患から外し、「 性別不一致 」（Gender Incongruence）に改訂か？

LGBTは、病気ではないので、治療の必要はないという見解。
「性同一性障害」については、「病気」「障害」というとネガティブなイメージを連想させ、当事者に対する嫌悪感などを示すニュアンスになるが、あくまでも「本人にとって、苦痛な状態・症状が起こってしまっている」ことを「障害」と言っている。最近では「性別違和」を使うことも増えている。今後は「性別不一致」に改正されるという方向性も出てきている。



持続可能な開発目標 (SDGs)

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標

1 貧困をなくそう



2 飢餓をゼロに



3 すべての人に健康と福祉を



4 質の高い教育をみんなに



5 ジェンダー平等を実現しよう



6 安全な水とトイレを世界中に



7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに



8 働きがいも経済成長も



9 産業と技術革新の基盤をつくろう



10 人や国の不平等をなくそう



11 住み続けられるまちづくりを



12 つくる責任 つかう責任



13 気候変動に具体的な対策を



14 海の豊かさを守ろう



15 陸の豊かさを守ろう



16 平和と公正をすべての人に



17 パートナーシップで目標を達成しよう



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

2030年に向けて世界が合意した「持続可能な開発目標」です

国連で決議されたSDGsの第5目標としてジェンダー平等が掲げられているが、LGBTについては触れられていない。

なぜだろう？

次のスライドへ...



犯罪とされている

- 禁固刑
73か国・5地域
- 死刑
13か国 (国の一部の場合も含む)
- ⚠️ 実際に死刑に処されたかどうかは不明
- ⚠️ 宗教に基づく道徳律によりLGBの表現・結社の自由を制限

死刑

- 14年～終身刑
- 最高14年
- プロパガンダ禁止法等で表現の自由を規制
- 特定の刑罰を定めず

保護されている

- 法的な保護
76か国・85地域
- 憲法やその他の法規で、差別を受けられない保護措置が講じられている
ヘイトスピーチやヘイトクライム含む
- 同性間の性行為を犯罪とする法律を廃止、あるいはもたらさない

認められている

- 同性カップルとして承認
47の国・65地域
- 共同養子縁組
27か国・28地域
- SECOND PARENT ADOPTION
(パートナーの子ども・養子の法的な親となる制度)
17か国・イタリアの一部

国によってこんなにも法的な対応が異なる
⇒国連で決議できない状況

「出る杭は打たれる」 日本の学校におけるLGBT 生徒へのいじめと排除



HUMAN
RIGHTS
WATCH

日本の学校での現状は 世界からどう見られているか

世界からも問題視されている

ヒューマン・ライツ・ウォッチ
世界40 カ国で展開している国際NGO
(非政府組織)で、アドボカシーでも大きな影響力を持つ。

アムステルダム、バイルート、ベルリン、ブリュッセル、シカゴ、ジュネーブ、ゴマ、ヨハネスブルク、ロンドン、ロサンゼルス、モスクワ、ナイロビ、ニューヨーク、パリ、サンフランシスコ、シドニー、東京、トロント、チュニス、ワシントンDC. チューリッヒにオフィスがある。



東京レインボープライド

I HAVE PRIDE



TOKYO
RAINBOW
PRIDE 2019



性指向や性自認のいかんにかかわらず、すべての人が、より自分らしく誇りをもって、前向きに楽しく生きていくことができる社会の実現をめざして開催されている。

2012年より、東京渋谷の代々木公園周辺を会場に、イベントやパレードを行っている。「“性”と“生”の多様性」を祝福するイベント。
多くの企業や政党も参加し、今年は1万人を超えるパレード参加者となった。

アライ (ally)

LGBTを理解し支援する人のこと。

英語のアライアンス（同盟、提携）からきた言葉。

LGBTについて正しく理解すること、当事者たちの不安や迷いを受け止め、寄り添えることなど。

アライを推進している企業も多くある。



実際の対応について



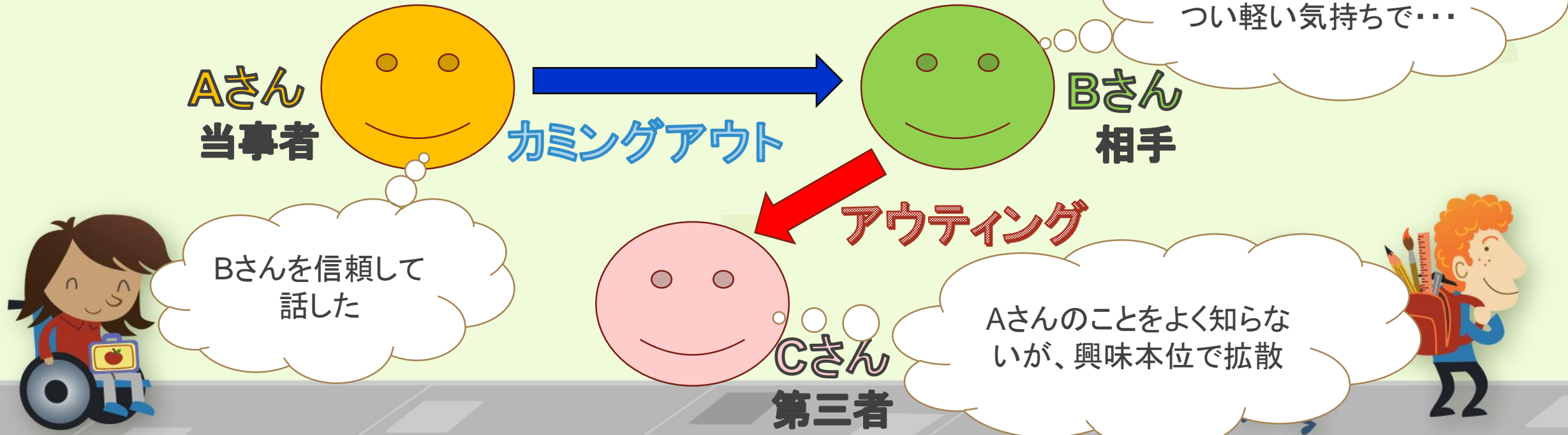
カミングアウト と アウティング

カミングアウト

これまで公にしていなかった性的指向や性自認を他人に話したり打ち明けること。

アウティング

他人の秘密を、その人の許可なく暴露すること。されること。



カミングアウトされたら・・・

大丈夫。〇〇さんであることには変わりはないんだから、性同一性障害なんて関係ないよ。今までどおりだよ。

善意からの言葉・・・でも、わかってほしいことに目を向けてくれていない

共感し理解し、
歩み寄る姿勢

ありがとう。よく話してくれたね。私を信頼してくれていたんだね。私は性同一性障害について、未だよくわからないことが多いけれど、これから一緒に勉強して理解していくからね。



アウトティングの怖さ

本人のタイミングで「カミングアウト」をしたかったのにもかかわらず周囲の無配慮な拡散（アウトティング）で精神的に追い詰められ自殺に至るケースも実際にある。

個人のセクシュアリティを本人の許可なく伝えてはいけない。本人の意思を尊重しない広め方に問題がある。

人間不信、
対人関係に消極的
になってしまう

- ・家族など身近な人に、良かれと思って行われたアウトティング
- ・すでにカミングアウトしている人と、まだしていない人が同席して行われたアウトティング

「カミングアウトしている」
「オープンにしている」と言っても、
どの程度しているかは人それぞれ



「同性愛、LINEで暴露され死亡」遺族、一橋大を提訴

2016年8月5日21時08分

同性愛者であることを同級生に友人グループ内で明かされた後、建物から転落死した一橋大法科大学院生の男性（当時25）の遺族が、大学と同級生に計300万円の損害賠償を求める訴訟を東京地裁に起こした。5日に第1回口頭弁論があり、同級生と大学は請求棄却を求めた。

訴状などによると、男性は在学中の昨年4月、同級生に恋愛感情があることを伝えたところ、この同級生はLINEで同じグループをつくる友人7人に男性が同性愛者であることを明かした。男性はその後、同級生に会うと吐き気や動悸（どうき）がするようになり、大学のハラスメント相談室に相談したが、8月に大学内で、建物のベランダを乗り越え転落死した。

遺族側は、「差別や偏見が多い現在の社会で、自らの意思に反して暴露され、不安や恐怖を受けた」と主張。大学も十分な対策を取らなかったと訴えている。

一橋大は「学生のご冥福を心よりお祈りします。本学の立場は法廷で明らかにしていきます」とする談話を出した。



2018年6月、同級生と遺族は和解したが、大学側とは裁判が続いている。大学の相談室はゲイ（同性愛者）である大学院生に対し、驚くべきことに、性同一性障害のクリニックの受診を勧めたとのこと。学校側の無理解、無知に起因するとも・・・。



職場でカミングアウト

1

1 ,カミングアウトは必ずしなければならないものなのか？

→**NO**

- * 性自認は揺れ動く。後に性自認が変わることもある。
ここでカミングアウトして周囲に知れ渡ってしまい、後から後悔する場合も。
- * 周囲や上司から、カミングアウトを促すようなことは厳禁！

2,カミングアウトは「**アウティング**」の危険性と背中合わせ

- * いつ言うか、誰に対して言うか。
- * カミングアウトした相手に、守ってほしいこと
(事実を未だ告げていない相手には勝手に言わないでetc.) を伝えておく。

3 ,何よりも **本人の意思**を尊重する

- * 当事者の生きづらさ、困難をなくすための配慮であること。
- * 本人の意思が第一優先だが、家族の意見等も参考に。



職場でのカミングアウト

2

4 ,カミングアウトをしたいと思っても、「**言い出せない**」環境になっていないか

→**周囲からのからかいの言葉**⇒**教師を含めた周囲の言動に日頃から気をつける**
日常的に交わされる職場での会話の中に、LGBTの当事者たちを傷つける言葉が散らばっている環境になっていないか、気づくアンテナを持つこと

* **蔑称とされる呼称**⇒**オカマ オネエ ホモ レズ オナベ ソッチ系 (NGワード)**

例) 「あの人, オカマじゃない?」 「レズとかありえないよね」

「おれはソッチ系じゃないから・・・」 「ゲイとかホモとか, 気持ち悪いんだよ」

5 ,カミングアウト後の**具体的な配慮**について、よく話し合っておく

当事者が、職場においてどのような配慮を希望しているのか傾聴する。
服装、髪型、トイレの使用、書類上の性別の扱い、更衣室の使用
他の職員への伝え方 (誰まで、どこまで、どの程度)



柏市の取組 【学校現場における取組として】

1, 全教職員対象のLGBT研修の実施

夏季研修講座の1コマとして3年間で柏市小中学校全教職員対象に本研修を
悉皆研修と位置付けて実施。

⇒LGBTについて全教職員が知る機会を得る。

⇒学校現場での対応についての実践を知る機会を得る。

⇒自分のこれまでの教育活動について振り返る機会を得て、実践に生かす。

2, 市内全中学校対象にいじめ相談アプリ配付

参学官連携の取組として市内全中学校1年対象にアプリ「ストップイット」を配付。

⇒柏市教委と千葉大学とストップイットジャパン株式会社との連携で実現。

⇒匿名でいじめ相談ができる機能。

「LGBT事例映像教材」を制作し、全中学校に配付。

⇒LGBT当該生徒の苦悩を描いており、当事者と周囲の生徒
双方について考えさせる内容。アプリの使い方も含む。



柏市の取組

3, 性別に関係なく選べる制服の導入

- ・2018年4月開校の柏の葉中学校で、「性差のない制服」を導入。
- ・「性差がない」だけでなく、「着やすさ」「暖かさ」も考慮に入れている。
- ・柏市の新しい中学校の**導入の決定**

⇒入学予定の児童や保護者もメンバーに加わった**制服検討委員会**
「LGBTの人たちに限らず、誰でも自由に選べる制服がいい」
という保護者らの発案から決定に至った。

- ・マスコミでも取り上げられ、全国的にも注目されている。

⇒「男らしさ」「女らしさ」をなくしたデザイン
ボタンは左右どちらを前にしてもとめられるように工夫
リボンでもネクタイでも可



性差の少ない制服の広がり

「どれを選んでも大丈夫だよ」が理想

埼玉県戸田市立東中学校の校長，教頭の話から・・・

「今どき女だからスカート，男だからズボンという固定観念にとらわれなくて自由に選んでほしい」

「多様性を認めることが大切だと思う。私は男性がスカートでもいい，と思っています」

「その子がどういう服装をしたいのか，その心に寄り添っていこうというのが、われわれ学校側の姿勢です」

「LGBTのためと言うだけではなく、活発に活動できるようにということ。型にはまるのは良くないですから」

新座市立第六中，東京都世田谷区や中野区では今春から全区立中で男女関係なくズボンとスカートを選べるようになる。

中学校制服のモデルチェンジでも，提案条件に必ずと言っていいほど『LGBTへの対応』が挙がる」と制服業者も話す。

→ボーダーレス制服へ

制服業界では，ジェンダーだけでなく，宗教にも考慮した制服にも広がりを見せている。



各分野での多様性への対応の広がり



日頃から気を付けたいこと

- ・多様性を理解し，認められるように意識を持つこと
- ・LGBTへの肯定的なメッセージを折に触れて発する。
- ・LGBTのみならず，国籍，障がいなどで，人を決めつけたり差別をしない。
- ・それぞれの「ちがい」を認め合える学級づくりをする。
- ・性別役割分業意識（男だから，女だから）に縛られた発言をしない。
- ・生きづらさを感じている同僚はいないか，アンテナを高くして気づける感性を持つ。
- ・「人権」を意識するように努める。（今の自分の言動は？）
- ・職員の同僚性を醸成し，何でも話し合える職場環境にしておく。
当事者ひとりに抱え込ませない仲間づくり，協力体制づくり。

「ふつう」の意識を
書き換える

当事者たちの
気持ちに寄り添う

気づき

見えてくるものがある



「想像力」は「知識」を超える

- ・詳しい事情を知らなくとも、その人の立場、状況を想像して
みることができれば「共感」できる。
- ・お互い他人同士だからこそ、知らないことは尋ね、嫌なことは伝えていく。⇒知らないことを理由に拒絶しないこと。
- ・『わたしの「ふつう」とあなたの「ふつう」は違う。でも仲間だよ。』
というメッセージを伝えることが大切。



「ふつう」「しあわせ」の形は
人によって違うかもしれないと思うこと



みんな違って
みんないい



ご清聴
ありがとう
ございました



参考資料①

・動画/映像

- ・国連動画「国連とLGBT」
- ・国連動画「RIDDLE（なぞなぞ）」
- ・アメリカTV番組「What Would You Do?」（アメリカABC放送）
- ・法務省チャンネル人権啓発ビデオ「あなたがあなたらしく生きるために 性的マイノリティと人権」
- ・国連動画「FREE & EQUALキャンペーン」
- ・国連動画「The Price Of Inclusion」

・パンフレット/ブックレット

- ・ヒューマンライツウォッチ「出る杭は打たれる」日本の学校におけるLGBT生徒へのいじめと排除
- ・いのちリスペクト。ホワイトリボン・キャンペーン「LGBTの学校生活実態調査（2013）結果報告書」
- ・淀川区市民協働課「性はグラデーション～学校の安心・安全をどう守る？～」教員向けハンドブック
- ・社会的包摂サポートセンター「性自認および性的指向の困難解決に向けた支援マニュアルガイドライン」
- ・文部科学省「性同一性障害や性的試行・性自認に係る児童生徒に対するきめ細かな対応等の実施について」
- ・レインボー金沢「保護者や教師の方たちに役立つ資料」

<https://www.rainbowkanazawa.jp>



参考資料②

・絵本

「私は赤ねこ」(サトシン：作 西村敏雄：絵 文溪堂出版)

「タンタンゴはパパふたり」(ジャスティン・リチャードソン：作 ヘンリー・コール：絵 ポット出版)

「王さまと王さま」(リンダ・ハーン／スターン・ナイランド：作・絵 ポット出版)

「ジョージと秘密のメリッサ」(アレックス・ジーン：作 偕成社)

・関連本

「もっと知りたい！話したい！セクシュアルマイノリティ ありのままのきみがいい」(日高庸晴：著 汐文館)

「セクシュアルマイノリティってなに？」(日高庸晴：著 少年写真新聞社)

「ふつうってなんだ？LGBTについて知る本」(ReBit監修 殿ヶ谷美由記：絵 学研プラス)

「知ってる？LGBTの友だち マンガ レインボーKids」(手丸かのこ：著 子どもの未来社)

「LGBTQを知っていますか」(星野慎二：著 少年写真新聞社)

「LGBT差別禁止の法制度って何だろう～地方自治体から始まる先進的な取り組み」
(LGBT法連合会 かもがわ出版)



ドラマ・映画 「女子的生活」「弟の夫」「おっさんずラブ」(ドラマ)

「彼らが本気で編むときは」「カランコエの花」(映画) etc.

